

平成28年度 鈴鹿高専テクノプラザ 企業人材育成講座

材料強度に関わる座学と実習

「機械材料の機械的性質と試験法について」 開催報告

会員企業3社、非会員企業1社の計4社から8名の若い技術者に参加を頂いて、下記の日程と内容で標記講習会を実施しました。

- 開催日： 平成28年9月2日（金） 13:00～16:30
- 場所： 鈴鹿高専 機械工学科棟 材料力学実験室
- 実施目的：

機械部品の設計・製作に際して必要となる材料の強度とその機械的性質を学ぶとともに、最も基本的で広く行われている引張試験ならびに硬さ試験を行って理解を深め、機械設計の基礎的能力を養う。
- 実施内容：
 - ・材料の機械的性質の主なものである、強さ、延性、靱性、硬さを表す材料特性値について解説するとともに、それらの値を求める試験方法について紹介された。
 - ・軟鋼と鋳鉄を取り上げ、引張試験と硬さ試験を行って両材料の相違を観察した。
 - ・引張試験から材料の強度と機械的性質を求めるとともに、破壊の観察から材料の破壊現象に関する理解を深めた。
 - ・硬さ試験はブリネル硬さ試験機、ビッカース硬さ試験機、ロックウェル硬さ試験機、ショアー硬さ試験機を用いてそれぞれの測定値を比較するとともに、硬さと材料の強さとの関係を学習した。
- 受講料： 会員 無料、 非会員 3,000円
- 講師： 末次 正寛 教授（鈴鹿高専 機械工学科）
谷川 義之 技術専門職員（鈴鹿高専 教育研究支援センター）
- 実施風景



座学



引張試験



データ整理



硬さ試験

以上